



R3 チャレンジ! グリーン活動

学校・地域環境保全コース

小豆島町立星城小学校

環境委員会・全校児童

星城小学校135人の全校生が、10班に分かれて班ごとに栽培活動にチャレンジします。中心になって活動と呼びかけているのは、4～6年生の環境委員会の11人です。みんなで力を合わせて、水やりや草抜きをして、屋上まで届くアサガオのカーテンを作りたいと考えています。

目標

宇宙アサガオと星城アサガオで、屋上まで届く緑のカーテンを作ろう！

指標

全校生を10班に分けたすまいる班ごとに担当を決め、プランターに植えたアサガオの世話をし、緑のカーテン作りにチャレンジする。屋上まで届くカーテンになるように、協力しながら育てる。



活動の様子



昨年度に引き続き、「NAOKO☆宇宙アサガオ」の種を50粒いただきました。コロナ禍なので、6年生20人が全校生の代表として一粒ずつ大切に黒ポットに種まきをしました。39粒発芽したので、中庭のプランターに植え替え、屋上からネットを下ろして、カーテンになるように世話をすることにしました。また、南校舎の壁面には、歴代の1年生が育てている種を受け継いでいる「星城アサガオ」の苗もプランターに植え替え、同様に屋上からネットを下ろしました。

宇宙アサガオは屋上から下ろした約8メートルのネットにどんどん巻きついて伸び、夏休み前には2階の窓を越え、屋上に近づく高さまで成長しました。すまいる班の上級生が下級生に声かけをして、朝夕に協力をして水やりをしました。草抜きをしたり、肥料をあげたりする世話は環境委員会でした。たくさん花が咲き、大きな葉を広げ、立派な緑のカーテンができてくると、緑のカーテンの陰で遊んでいる人や、2階の窓から「花が見えてうれしいなあ。」と喜ぶ姿が見られました。



ほぼ屋上までアサガオが成長したので、たくさん種が実り大喜びでしたが、種取りは手が届かなくて困りました。すべての花が咲き終わってから屋上からネットを取り外し、すまいる班ごとに大切に種取りをしました。すでに落ちてしまった種もありましたが、宇宙アサガオは8512粒の種が収穫できました。昨年よりたくさん収穫でき、「がんばって世話をしたよかったですね！」と大満足でした。収穫した宇宙アサガオの種は、「宙だよりスタジオ」に返還しました。

<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

・環境委員会の児童が昨年宇宙アサガオを育てた経験を生かし、肥料を追加する時期や植え方を工夫することで、順調に成長させることができた。種も昨年度よりもたくさん収穫ができ、大満足で終わることができた。

目標の達成度

・すまいる班で協力して「NAOKO☆宇宙アサガオ」の成長を楽しみながら世話ができた。昨年度の反省を生かし、委員会で世話の仕方を工夫しながら活動ができた。